

## 「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同表明について

株式会社七十七銀行（頭取：小林 英文）は、「気候変動関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同を表明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 賛同の背景・理由

近年、世界的に異常気象や大規模な自然災害による被害が甚大化するなど、気候変動は世界共通の課題となっております。

当行は、本年4月より開始している新・経営計画「Vision2030」において、2020年7月に公表した「七十七グループのSDG s 宣言」を組織共通の価値観に位置づけ、「地球温暖化・気候変動への対応」を重点課題として取り組んでおりますが、地域のリーディングバンクとして、気候変動への対応に主体的に取り組むことで、地域・お客さまの持続的な成長を支援するため、TCFD提言に賛同いたします。

#### 2. 賛同表明日：2021年7月30日（金）

#### TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）

金融市場安定化の観点から、2015年12月に金融安定理事会（FSB）の下に設置された企業の気候変動リスク・機会の情報開示を推奨する作業部会。

TCFDは、すべての企業が気候関連のリスクと機会を評価し、経営戦略・リスク管理へ反映するとともに、財務上の影響を把握・開示することを推奨する提言をまとめた最終報告書を2017年6月に公表しています。

#### （関連するSDG s）



#### SDG s（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。  
七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDG s宣言へもっと、ずっと、地域と共に。」を表明しました。

以上

